

情報コミュニティの一員として活躍してみませんか
公安調査庁 職員B
(平成4年採用・Ⅱ種)

私が、公安調査庁への入庁を志望したのは、一般的な公務員の業務と違い、役所の外に飛び出し、積極的に人と関わるといふ業務内容に強く惹かれたからです。情報コミュニティの一員である公安調査庁は、破壊活動防止法及び無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律に基づく調査において収集・分析した内外情勢に関する情報を随時関係機関に提供することにより、政府の施策に寄与するという役割を担っています。そのため、公安調査庁の職員は、日々、人を相手にしたアクティブな業務をこなす必要があります。

私は、採用以来、こうした調査業務に携わることができ、現在は国外の治安情勢に関する調査業務を担当しています。この業務は、先に述べたように、情報コミュニティの一員として、政府の施策に寄与できるような情報収集を行っており、非常にやりがいを感じられる業務です。また、女性が活躍するのに適した分野であるとも感じています。すなわち緻密な作業に加え、粘り強い長期的な取組も求められることから女性に向いていると思えるからです。

公安調査庁には様々な業務があり、私はそのすべてに携わったわけではありませんが、こうした調査業務に携わるとは、政府の施策に寄与する機会を得ることでもあり、「公安調査官になってよかった」という充実感を味わえると思います。

自分の可能性を見い出したい方、是非一度、公安調査庁を訪ねてください。